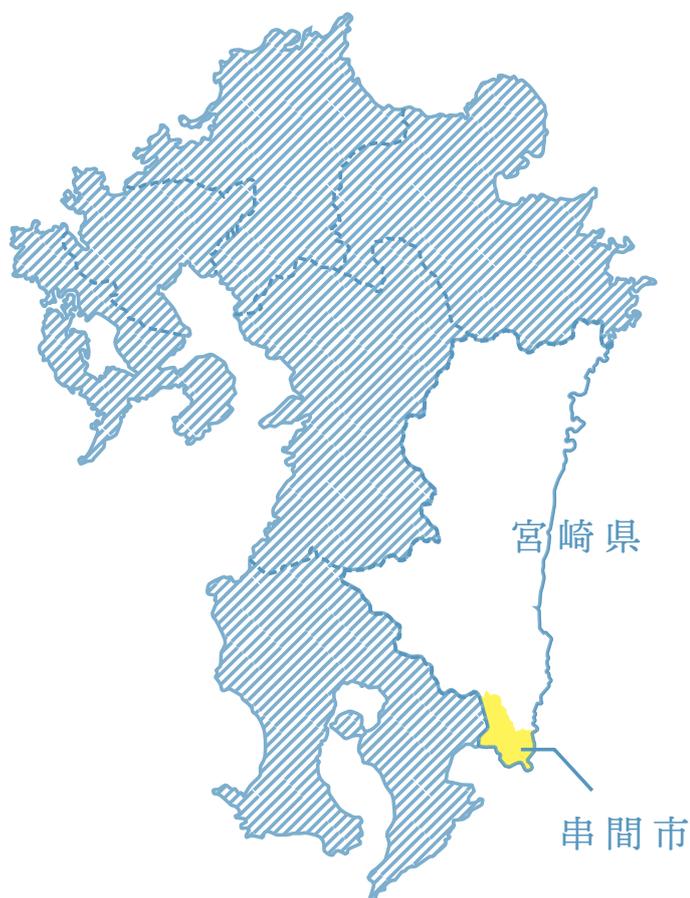


宮崎県串間市地域おこし協力隊
募集要項



息を呑むほどの
美しい大自然に
出会ったことは
ありますか

1. 地域概要



手つかずの自然が残された
まさに“秘境”

宮崎県の最南端、串間市。

ここは、手つかずの自然が残されたまさに“秘境”。
300年もの間、野生のまま生き残ってきた馬。無人島で自由に暮らす100匹ものサルたち。太陽の海の恵みが生み出した驚くほどおいしい山と海の食材。

息を呑むほどの美しい大自然や、美味しい食が小さな街のあちらこちらで出会えます。



自然と神秘を感じる 秘境巡り「都井岬」

日本在来馬の中で、唯一の天然記念物である野生馬「御崎馬」に出会える都井岬。江戸時代から続くサムライの馬が野生化し、現在は100頭程が暮らしているという。



野生馬だけでなく、断崖絶壁の岩場に設けられ、縁結ひの神様としても有名な「御崎神社」や、日本の灯台50選に選ばれた白く美しい「都井岬灯台」など、青い空と海、岬の緑に囲まれた美しい風景が広がる場所。

場所：都井地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「幸島」

幸せの島と書いて「こうじま」と呼ぶこの島は、国の天然記念物であるサルが芋を洗うことで世界的に有名になった無人島。石波海岸の対岸に浮かんでいます。



石波海岸は、日本の渚百選にも選ばれ、海岸に沿って全長約2キロ広がっている亜熱帯樹林は「石波の海岸樹林」として国の天然記念物にも指定され、美しい砂浜と海が今でも残されています。

場所：市木地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「サーフスポット」

波のない時はあまり無いと言っていいほど、サーファーの心を虜にする波が立ち、混雑のないゆったりとしたサーフタイムを過ごせる魅惑の土地。



台風や低気圧の影響をダイレクトにうける恋ヶ浦をはじめ、海の透明度も抜群で隠れサーフスポットがあちこちらにあり、人知れず極上の波がどこかでブレイクしています。サーファーにとってこれほどパラダイスな土地はないかもしれない。

場所：都井地区



自然と神秘を感じる 秘境巡り「赤池溪谷」

約2万5千年前の火山噴火で出来た奇岩や滝が神秘的な赤池溪谷。奇岩の間を勢いよく流れる溪流が美しい。清流や罅穴の岩間を流れ落ち、溪谷をおおう樹林は紅葉の季節が見事で、息をのむほどの絶景。夜には満天の星空が広がります。



近くには雨乞いの神様で大蛇が祀られていると伝説で語り継がれている赤池神社がひっそりと佇んでいます。

場所：大東地区

串間市ってこんなところ

令和4年4月1日現在



人口

16,256 人

横浜アリーナの
観客動員数と同等



世帯数

7,083 世帯

世帯数の約5割が
中心街の福島地区に在住



面積

295.17 km²

大阪市より少し大きい
もしくはバリ2.8個分



気温

平均 18.2℃

年中温暖の南国的な
気候で過ごしやすい



駅

日南線 **串間** 駅

宮崎市内から
約2時間ちょっと



アクセス

約 **1時間30分**

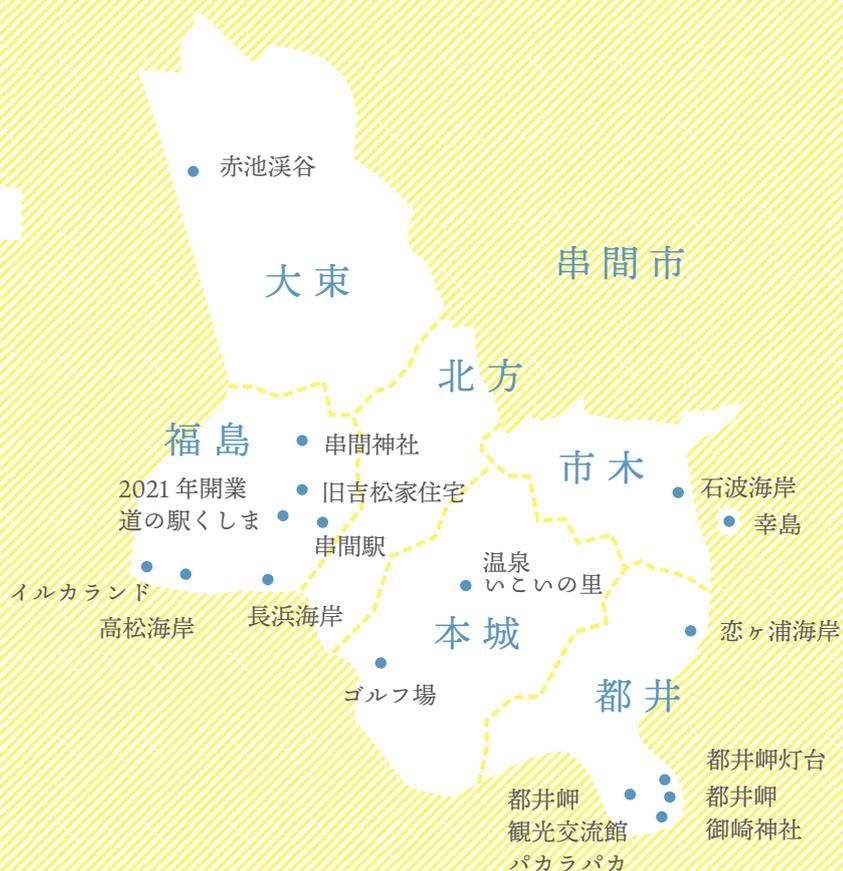
宮崎市内から海を見ながら
車で日南海岸をドライブ



地区

全部で **6** 地区

福島・北方・大東
本城・都井・市木



串間で採れるこだわりの食材たち



春

冬春ピーマン・ワンタッチきゅうり・いちご
お茶・キハダマグロ・カツオ・アオリイカ

夏

マンゴー「太陽のタマゴ」・グアバ
みかん「ほたる」・なし「豊水」・ライチ
ぶどう「涼香」「ピオーネ」「シャインマスカット」
オクラ・お米・スイートコーン・黒瀬ぶり

通年

宮崎牛・地鶏・美咲豚・焼酎

秋

伊勢海老・岩牡蠣・トビウオ
アマダイ・サワラ

冬

さつまいも「ヤマダイかんしょ」
きんかん「たまたま」「あかたま」
せとか・日向夏・新ごぼう
e-かんぱち・ちりめん・スルメイカ



日本一の「宮崎牛」。5年に1度の「和牛のオリンピック」大会で、串間の代表牛が史上初の内閣総理大臣賞3連覇です。



今も昔も地元串間で愛される「本格芋焼酎」。「松露」「ひむか寿」「幸蔵」など、さつまいもの産地串間の蔵元で作られています。



みやざきブランドに認定されている「ワンタッチきゅうり」は、鮮度の良さからうまれるシャキシャキ感と香りが自慢です。



冬季温暖、多日照という気象条件に恵まれた串間では、冬から春にかけて収穫する「冬春ピーマン」の生産量が多く、全国へ出荷しています。



完熟マンゴーの「太陽のタマゴ」。糖度15度以上、色、形、大きさなどの基準をクリアした、最高級ブランドのマンゴーです。



世界初、海の環境保全に配慮して行なわれる養殖業として、ASC認証を取得している養殖ぶり「活じめ黒瀬ぶり」。



オクラ農家約60戸が集中する串間の市木地区。5月から始まる「オクラ」の収穫では、1日で1cm以上成長していきます。



黒潮が流れ込む串間で獲れる天然の「伊勢海老」は、身がプリプリとしまつて最高の味わい。



さつまいも「ヤマダイかんしょ」。地域ブランドの証として「地理的表示(GI)保護制度」を取得しました。



宮崎完熟きんかんの最高峰として知られる「たまたま」は、串間が発祥地。



串間の海でしか育てられないとされる「e-カンパチ」。海を汚さないエコな餌で、環境にも配慮した取り組みが評価されています。



柑橘界の最高峰「せとか」。皮が薄く、香りがとても良いうえに、果汁たっぷりコクのある甘みが自慢です。



爽やかな甘さを丸かじり 宮崎の太陽 完熟きんかん



フルーティーに香る 今だけの特別感

甘く1粒1粒が大きい宮崎の完熟きんかんは、出荷時期が1月中旬から3月までと限られており、柔らかく薄い皮が特徴で、糖度が高く、皮を剥かずにそのまま丸かじりで楽しまれています。また、きんかん特有の苦味(えぐみ)がほとんどなく、爽やかな酸味と口の中に広がる甘みが評判の宮崎県串間市を代表するフルーツの1つです。

出荷解禁を祝うイベント「きんかんヌーボー」や「きんかん祭り」は、県内各地で盛大に開催されています。

選り抜かれた きんかんのエリート

完熟きんかんの中でも糖度16度以上、直径2.8cm以上のものを「たまたま」、糖度18度以上、直径3.2cm以上のものを「たまたまエクセレント」と呼ばれています。完熟金柑たまたまの発祥地は串間市。たまたま驚くほど甘いきんかんができたことから、「たまたま」と名付けたとか。また、栄養機能食品として、抗酸化作用を持つビタミンCや、体内の脂質を酸化から守り細胞の健康を助けるビタミンEがはいついて、健康と美容にうれしい栄養がぎっしり詰まった至福のフルーツです。そのまま丸ごとかじるのはもちろん、加熱せずに皮ごとドレッシングやサラダに加えたり、色々なアレンジで楽しめます。





南国の大地がはぐくむ ヤマダイかんしょ



「赤いダイヤ」とも呼ばれる 地域の宝

年間を通して温暖な気候に恵まれた宮崎県串間市「大東地区」。串間市を流れる、福島川と大平川にはさまれた恵まれた火山土壌で栽培される「ヤマダイかんしょ」は、「赤ダイヤ」と呼ばれるほどの鮮やかで美しい赤色が特徴のさつまいもです。5月頃の超早掘りから11月いっぱいまで収穫されています。平成30年8月6日には、地域ブランドの証として「地理的表示(GI)保護制度」を取得しています。

上品な甘さとホクホク感が 自慢のさつまいも

南国の澄み切った空の下で栽培した「ヤマダイかんしょ」は、ミネラルたっぷりの健康食品。さらっとした食感と、上品な甘さが特長です。かんしょは、焼く、蒸す、煮るの順で甘さがひきたつ作物。

グリルでじっくりと熱を加えて焼き芋をするなど、シンプルな調理法でもその美味しさを実感できます。じゃがいもの代わりにカレーや、サラダに加えるのもおすすめです。





とろけるほどの柔らかさ
日本一旨い宮崎牛



宮崎牛が史上初の 内閣総理大臣賞 3 連覇

宮崎牛と名乗ることができる条件は大変厳しく、宮崎県内で生まれ育った黒毛和種の中でも、肉質等級が 4 等級以上のものだけが名乗れます。そして宮崎牛は、和牛の最高峰の品評会である全国和牛共進会で内閣総理大臣賞 3 大会連続受賞し、その大会の「花の 7 区」で日本一に輝いた和牛の生産地が串間です。また、アカデミー賞授賞式のアフターパーティーにて宮崎牛が食材として採用され、その旨さは海外でも証明されています。

串間が誇る プレミアム食材

宮崎牛は、きめ細かな美しい霜降りの見た目から食欲をそそるブランド牛で、豊かな味わいと柔らかい肉質が特徴です。芳醇なうまみと甘さは脂身と赤身のバランスが良く、口に入ると脂が溶けて甘さを感じるとともに、噛めば噛むほど口の中に肉のうまみが広がります。脂のうまさや甘みは、ブランド牛ならではの極上のおいしさで、コクや甘さを感じながらもしつこくなく、さっぱりとした口当たりなので、子供からお年寄りまで幅広い世代に愛されています。



串間市のお出かけカレンダー

1月

お正月
都井岬野焼き



2月

きんかん祭り

2月～3月

吉松邸ひなまつり

4月～5月

春駒/子馬誕生シーズン

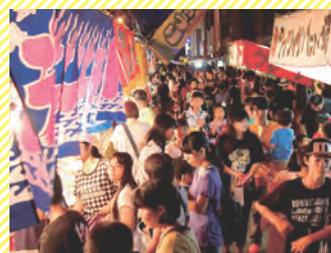


5月

千野川のホタル
九州窯元行列 in 串間

5月～6月

あじさい見頃

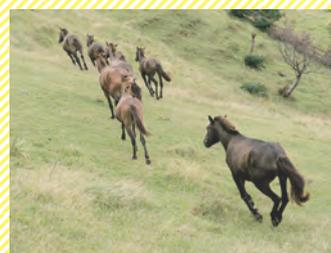


7月

高松海水浴場海開き
あたご祭り/7月23日

8月

福島港花火大会
都井岬火まつり



9月

イセエビまつり
都井岬 馬追い

10月

キャンドルナイト



11月

串間市民秋祭り/11月3日
焼酎祭り

お出かけ探訪! おすすめスポット



串間産の旬の食材と 笑顔あふれる人が集まる 「道の駅くしま」

串間でとれた豊かな新鮮食材がずらりと並んでいる道の駅くしま。飲食コーナーはぶりぶり丼ぶりをはじめ、ご当地グルメや魚介、野菜など満喫できる串間ならではのメニューがいっぱい。鮮度が抜群の食材や串間でしか味わえない食品、絶品グルメを体験しに行こう。

道の駅くしま
宮崎県串間市大字西方 5503-1
TEL : 0987-72-0800
営業時間 9:00~18:00



海に沈む夕陽が絶景の 「高松キャンプ公園」

水着のまま、キャンプ場から海へ直行。ご家族やご友人とワイワイ楽しむもよし、ソロキャンプでじっくりと自分の時間を堪能するもよし。心地よい波の音、思わず感動してしまう海に沈むロマンチックな夕陽、夜は満点の星空、自然を五感で感じながら、癒しのひと時を満喫しよう。

高松キャンプ公園
串間市大字高松 1233-6
TEL:080-2791-4310(9:00~17:00/ 休日)
TEL : 0987-55-1128(8:30~17:15/ 平日)





古くから伝わる 祈りと願いがこめられた 「伝統行事」

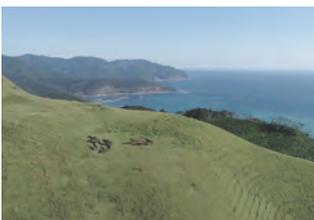
受け継がれる伝統と祭り。
都井地区に伝わる大蛇伝説にちなんで行われる夏の伝統行事「都井岬火まつり」。大型の打ち上げ花火や仕掛け花火が夜空を彩る「福島港花火大会」。11月3日串間市誕生の日を祝した「串間市民秋まつり」。市民に親しまれているこれらの祭りは、串間市の三大祭と言われ、伝統でもあり文化の1つとして広く知られています。三大祭り以外にも、今も残っている様々なお祭りや年中行事が1年を通して各地区で行われています。



大正期に造られた 品格溢れる邸宅 「旧吉松家住宅」

国の重要文化財に指定されている旧吉松家住宅。明治から昭和時代にかけて串間の政治・経済に貢献した吉松氏によって大正8年に建築された木造建築。敷地がおよそ950坪、建坪およそ200坪で、当時最高の建築技術と高質建材が、当時のまま欠けることなく残っています。

旧吉松家住宅
宮崎県串間市大字西方5509-イ(福島地区)
TEL: 0987-72-6511
営業時間 9:00~17:00 (火曜定休)



最先端の技術VRで 串間の魅力を体験 「PAKALAPAKA」

海が望める高台に立つオーシャンビューの都井岬観光交流館PAKALAPAKA(パカラパカ)。最新技術を駆使したVRと、都井岬の散策や串間の魅力を組み合わせた新感覚のエンターテインメント体験ができます。館内から都井岬の野生馬やどこまでも続く日向灘の絶景を眺め、ゆったりと流れる格別な時間を過ごしながら、軽食が楽しめます。

都井岬観光交流館 PAKALAPAKA
宮崎県串間市大字大納 42-3 (都井地区)
TEL: 0987-27-3477
営業時間 9:00~17:00 (火曜定休)



美味しい食材を求めて 連日大にぎわい 「串間の直売所」

採れたての農水産物や手作り総菜などがずらりと並んで、あれもこれも食べたいくなる。この土地で採れたその瞬間でしか味わえない、贅沢な美味しさが様々な直売所で体験できます。毎月第3日曜日開催の「くしま朝市よかむん市」や、新鮮な海の幸をその場で味わうことができる「港の駅いままち」、サーファー御用達の「浜の駅」、峠の茶屋「よちみろかい」、地産地消の店「道のよこ」では、安全安心な、他で味わえないこだわりの逸品を数多く取り揃えています。

場所: 福島地区

新エネルギーを活用した串間のまちづくり



九州最大規模の串間風力発電所

風力発電は世界全体で導入が加速しており本格的な普及拡大が始まりつつあり、日本でも太陽光発電に次ぐ再生可能エネルギーとして期待されています。串間市本城と都井の尾根沿いに 23 基を建設し、大海原から吹き上げる風を風車がエネルギーに変えます。



発電出力

約 **64,800**kw

年間発電量

約 **46,000** 世帯相当
(一般家庭)

CO2 削減

年間約 **63,000** t
(予想量)

新エネルギー活用 of 串間温泉

エネルギー多様化の時代を迎え、次世代の再生可能エネルギーとして注目を集めている木質バイオマス。「串間温泉 いこいの里」では、木質バイオマスボイラーと太陽光発電を導入。そして、地域の未利用木材を有効活用した木質パレットをボイラーの燃料とし、CO2 排出の削減と化石燃料に頼らないエネルギー活用の取り組みを行っています。また、炭酸水素イオンを多く含む美人の湯として人気の「串間温泉」は、肌にも、環境にも優しい温泉です。

串間温泉 いこいの里

宮崎県串間市大字本城 987 番地 TEL: 0987-75-2000

営業時間 7:00~22:00 (毎月第3水曜日定休)



大生黒潮発電所

国内初のペレット工場を併設した、地域産出木材のみを使う小規模木質バイオマス発電所。エネルギーと経済を串間市内で循環させることが特長です。



発電出力

約 **1,940** kw

年間発電量

約 **4,000** 世帯相当
(一般家庭)



南部環境1号発電所

優れた日照環境を活かし、約 35,000 m² の広大な敷地に建設されたメガソーラー発電所。設置された太陽光パネルは、17080 枚。串間市にはこの他にもメガソーラー発電所が稼働しています。



発電出力

約 **2,755** kw

年間発電量

約 **600** 世帯相当
(一般家庭)



市ノ瀬小水力発電

水は繰り返し使える再生可能エネルギーとなり、最も安定的に発電できる水力発電。肥料を活用した木造施設で、新たな観光資源になる発電所です。



発電出力

約 **450** kw

年間発電量

約 **720** 世帯相当
(一般家庭)

2. 配置先・募集人数・活動内容

配置先	募集人数	活動内容
総合政策課	1名	<p>職種<SDGsの普及啓発活動及びSDGsに関する企画・立案></p> <p>本市は、雄大な自然等を背景に再生可能エネルギー施設が多数稼働しており、県内では初となるゼロカーボンシティ宣言を行ったところです。このような中、SDGsの理念による市政の推進が非常に重要であると考えており、普及啓発をはじめとするSDGsの推進に注力しております。</p> <p>学生向け・市民向けの普及啓発や新たな視点によるSDGsに資する企画立案、さらに地域資源を生かした付加価値の造成などを展開していただきます。</p> <p>①市内小中高校生に対するSDGsの普及啓発 ②市民向けSDGs講演会、その他研修会等の実施 ③SDGsに関連する市民向け情報発信 (例：SNS、市HP等による情報発信や企業・団体等に対する啓発活動など様々な手法、媒体で行っていただきます。) ④市民のSDGs認知度調査の実施 ⑤地域資源のブラッシュアップによる付加価値造成及び市内外へのPR ⑥その他SDGsに関する企画・立案</p> <p>※上記取組等を展開するにあたり、SDGsに関連する資格等がある場合は、その資格取得も可。これまでにSDGsカードゲームファシリテーターの資格を取得した実績あり。</p>

3. 募集対象

- ①性別年齢不問。
- ②応募時点において、三大都市圏を始めとする都市地域(過疎法・山村振興法・離島振興法の指定地域を除く。)にお住まいの方で任用決定後は本市に住民票を異動することができる方
- ③任用終了後、起業・就業等をして定住する意欲のある方
- ④本市に愛着を持ち、地域住民等と広くかつ積極的にコミュニケーションを図る等、誠実に行動を行うことができる方
- ⑤心身ともに健康で誠実に勤務できる方
- ⑥パソコン(Word、Excel)の基本操作が可能で日常的にSNSを利用している方(定期的に活動PRができる方)
- ⑦普通運転免許を有している方又は取得見込みの方
- ⑧上記に関わらず、地方公務員法第16条の欠格事項に該当する場合は応募することができません。

4. 勤務時間

- ①勤務日：原則月曜～金曜日(週5日間勤務)
 - ②勤務時間：原則午前8時30分～午後4時30分まで(週35時間)
- ※時期によっては時間外勤務が発生する場合があります。

5. 雇用形態・期間

- ①串間市会計年度任用職員として採用します。
- ②任用期間は、令和4年8月1日から令和5年3月31日としますが、任用開始日については相談に応じます。
- ③任用期間は、最長3年まで年度ごとに更新することができますが、再度の任用につきましては、人事評価により判断いたします。

6. 給与・賃金等

- ①報酬(月額)：176,580円(昇給有り)
- ※賞与・時間外勤務手当、有り

7. 待遇・福利厚生

- ①家賃については隊員負担となりますが、一部助成があります(月額家賃に応じ、上限28,000円まで支給可。)
- ②社会保険等(雇用保険・厚生年金・健康保険)に加入します。
- ③活動に必要な場合は、公用車を使用することができます。
 ※活動以外の日常生活では、通勤や買い物等に自家用車等の移動手段が必要不可欠です。自家用車等の持ち込みをお勧めします。
- ④活動に必要なパソコン等の端末は市が貸与します。
- ⑤活動に必要な経費や研修参加に係る旅費及び負担は、予算の範囲で市が負担します。
- ⑥休暇については、「串間市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則」により、年次有給休暇、特別休暇(忌引休暇・夏季保健休暇など)を付与します。

8. 申込受付期間

令和4年 5月 2日(月)～令和4年 6月 3日(金)まで
※受付時間:8時30分～17時15分(ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)

9. 応募方法

<応募書類>

- ① 申間市会計年度任用職員選考申込書(別途様式あり)
- ② 住民票(発行日から1カ月以内のもの)
- ③ 普通自動車運転免許証の写し(両面) ※取得中の場合は添付不要。
- ④ その他市長が求める書類
※提出された個人情報については、審査のみに使用しその他の用途には使用いたしません。

<応募手続き>

上記、応募書類一式を令和4年 6月 3日(金)必着で下記応募先へ郵送(特定郵便及び簡易書留)又は持参してください。
なお、提出いただいた書類については、返却いたしません。

10. 審査方法

<選考>

令和4年 6月 3日(金)までに応募書類をご提出いただいたすべての方を対象に、下記日程においてオンラインによる面接を行います。
面接を行う時刻や面接に要するURLの詳細については、応募締め切り後、速やかにメールにてお知らせします。なお、面接に要するパソコン等の準備は応募者自身でご負担ください。
※メールにてご連絡いたしますので、履歴書等に受信可能なメールアドレスを必ず記載してください。

◎面接日: 令和4年 6月 27日(月)

<選考結果の通知>

結果については、後日文書にて通知いたします。

11. 応募及び問い合わせ先

◎〒888-8555
宮崎県申間市大字西方5550番地

【応募に関すること】

申間市役所 総務課職員係
電話:0987-72-4558
FAX:0987-72-6727
メール:syokuin@city.kushima.lg.jp

【業務に関すること】

申間市役所 総合政策課企画係
電話:0987-55-1152
メール:kikaku@city.kushima.lg.jp